

リフォーム用遮断ルーフGr

工 法	既存下地
重ね葺き	木造 鉄骨造

■リフォーム用遮断ルーフGrの取り付け

○たるき間に遮断ルーフを取り付けていきます。遮断ルーフはたるき先端より、20～30mm程度控えて施工してください。

遮断ルーフを取り付けた後、同梱の断熱材固定部材で断熱層を押さえます(6箇所/枚以上)。

※断熱材固定部材は粘着層付きですが仮留め用の粘着層の為、断熱材固定部材の固定はタッカーを使用してください。

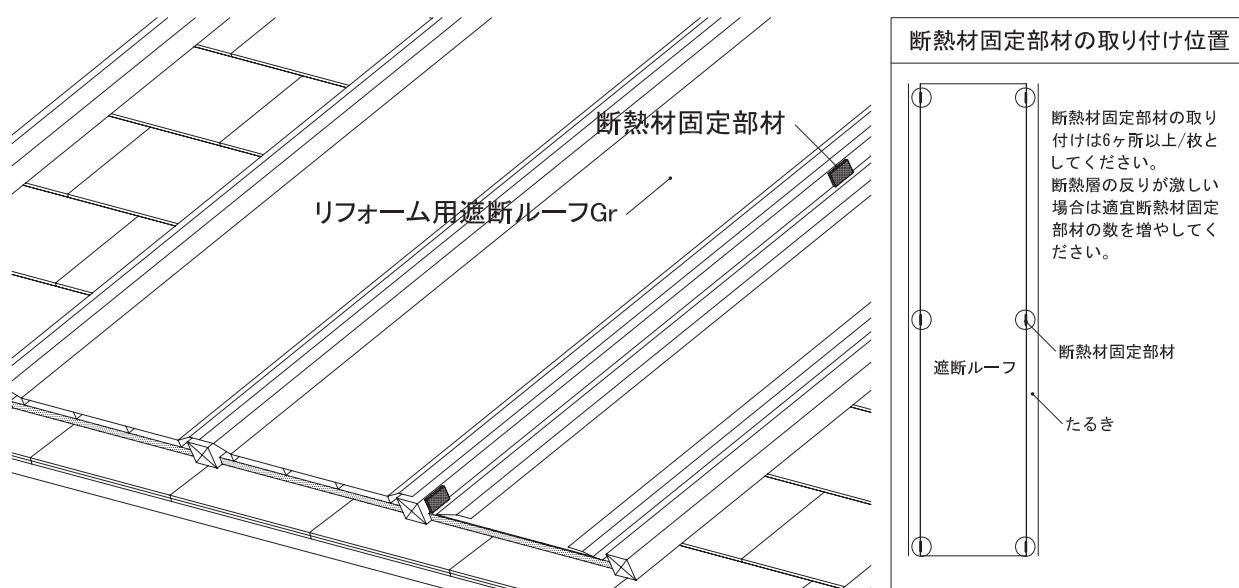
○断熱層を断熱材固定部材で押さえた後、遮熱層を立ち上げ、たるきにタッカーで留め付けます(@300mm程度)。

○遮断ルーフの継手部分は通気層を連続させるため、遮熱層の屋外側にアルミテープを張ってください。

○棟等の張り終い部は、たるきの長さに合わせて遮断ルーフを加工します。

○遮断ルーフを施工した部分は随時野地板を張ってください。

○野地板の種類・厚み・施工方法については屋根仕上げ材の施工仕様に準じてください。



■施工断面図 リフォーム用遮断ルーフGrの取り付け

